

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月24日		記入者		連絡先 5233
部 名	生涯学習部	課 名	スポーツ課		課長名 安本 喜忠
事務事業名	スポーツ広場等維持管理費				
予算上の事務事業名	スポーツ広場等維持管理費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15220	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				事業開始年度
施 策 名	第2施策 スポーツ・レクリエーション施設の整備				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	スポーツ振興法、スポーツ広場運営要綱、相模原市都市公園条例				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～		市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策を推進する。		
計画年次	16	年度～	25	年度	
4 事業形態の区分					
5 事業概要	(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果) (2) 対象 (誰、何)				
市民の余暇活動、健康増進のための生涯スポーツの場の確保により、いつでも、気軽にスポーツを楽しめる「生涯スポーツ社会の実現」を図る。				市民 (施設利用者)	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
スポーツ広場利用者数 (10ヶ所)	331,981人				
賃金	268,775円				
需要費	9,050,013円				
役務費	223,957円				
委託料	22,012,545円				
使用料及び賃借料	7,068,105円				
原材料費	847,000円				
備品購入費	315,000円				
スポーツ広場夜間照明施設使用料	6,599,530円				
6 関連・類似事業や他市の状況	広場使用料は無料であるが、夜間照明設備使用料は有料である。 近隣自治体では、使用者の在住・在勤の割合により有料・無料の区分がある。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	38,696	42,150	46,386	40,588	40,588
一般財源	31,266	35,542	39,786	34,161	34,161
受益者負担金	7,430	6,608	6,600	6,427	6,427
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	4,005	4,035	4,025	4,025	4,025
事業コスト合計	42,701	46,185	50,411	44,613	44,613
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	スポーツ広場等維持管理			対象名称と単位	開放日数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	42,701	46,185	47,213	44,613	44,613
対象数	356	359	359	359	359
単位あたり経費(円)	119,947	128,649	131,513	124,270	124,270
前年度比		1.07	1.02	0.94	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	開放日数（日）	指標式と指標の説明	開放日数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	356.0	359.0	359.0		
目標	356.0	359.0	359.0	359.0	359.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	年間利用者数（人）	指標式と指標の説明	平成10年度～14年度の平均年間利用者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	360236.0	317273.0	331981.0		
目標	323360.0	323360.0	323360.0	323360.0	323360.0
目標達成度（%）	111.4	98.1	102.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		本施設は多くの市民に利用されており、スポーツ振興に貢献しているが、利用に対する施設の量は不足しており、場の確保が課題であると考えている。施設運営については、更なる効率化を図っていきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 民間活力の導入。			14 課題として認識されたこと 民間活力の導入については、経費の面の比較を行いつつ、今後その可能性について検討していく。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			